

栗石町コミュニティ・スクール通信

栗石町教育委員会 令和 4年 12月 2日発行

西山小学校 地域支援活動の紹介

「岩手大好きクラブ」フラワーアレンジメント講座

11月9日(水)、西山小学校「岩手大好きクラブ」が町内の花卉(かき)生産者青年部「hana 会んだんだ」の方を講師に迎えフラワーアレンジメントに挑戦しました。今回はフラワーアレンジメントをやりたいという子どもたちの願いから実現し、「花に触れる」をテーマに、自由にアレンジを体験しました。

家で花をどう飾ったらいいか、花を大事にするにはどうすればいいか質問をする児童もいて、花に興味を持つきっかけになりました。講師の茅橋寿男さんは「花に触る機会を増やし親しんでほしい」と話します。完成した作品は、

「hana 会んだんだ」の細川梨良さん、米澤広志さん、茅橋寿男さん(後列左から)

11月12日(土)の学習発表会で展示されました。



華やかな作品に足を止める来校者

5,6年生 家庭科「ミシンボランティア」

11月14日(月)から17日(木)まで、5,6年生の家庭科の授業で町内在住の高橋安子さんと、山口かやさんがミシンボランティアとして支援を行いました。5年生20名は、エプロン作りに取り組みました。初めてミシンに触れる児童に使い方を丁寧に教え、予定された



ミシンを調整するボランティア



時間内でエプロンを仕上げることが出来ました。

6年生27名はナップザックを制作しました。下糸の補充や、糸の絡まりを直していただき、スムーズに授業を進めることができた6年担任の和山真一先生は「本当に助かりました!」と感謝を伝えました。

4年生「ピアノ伴奏ボランティア」

11月11日(金)の小中音楽会、11月12日(土)の学習発表会で4年生が合唱を発表し「アンパンマンマーチ」「しあわせになあれ」の2曲の伴奏を西山地区在住の笹川純子さんをお願いしました。笹川さんは10月中から4年生児童と一緒に練習を行い、歌と伴奏が一体となるように取り組みました。今年はマスクを装着して歌うという形でしたが、4年生の透き通った歌声が会場を包みました。



学習発表会で伴奏する笹川さん

世代間交流会と感謝の会

11月22日（火）、御明神小学校では世代間交流会と、日頃より学校支援でお世話になっている地域の方への感謝の会を授業参観で行いました。感染対策をしながら、おうちの方や地域の方が児童と一緒に遊び、学び、教えながら交流しました。

1・2年生「いろいろなあそびフェスティバル」（生活）

1、2年生はけん玉やこま、メンコなどの昔のおもちゃ、自分たちで見つけた秋の素材を使った手作りおもちゃでおうちの方と一緒に遊びました。

参加した地域の方は、自分たちが子どもの頃の遊び方を教えながら児童と交流しました。



児童たちが工夫して作ったおもちゃ遊びは大盛況でした！

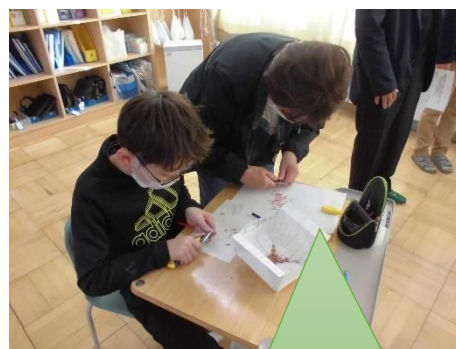
3年生「昔の道具を調べよう」（社会）

私が子どもの頃は3輪自動車が走っていたんですよ



3年生は地域めぐりでお世話になった佐藤賢治さんやおうちの方から、子どもの頃の道具について教えていただきました。

4年生「えんぴつけずにチャレンジ！」（総合）



親指で刃を押しながらかならねえんだよ！

4年生は小刀を使い、えんぴつけずにチャレンジしました。この交流体験を通して、刃物の扱い方も学ぶことができました。

5・6年生「縄ないにチャレンジ」（総合）

5、6年生は縄ないに挑戦しました。藁や飾りつけに使う材料は「しずくいし語りっこの会」のみなさんが用意し、縄ないのコツを教えてくださいました。昔は縄が滑らないように手に唾をつけてなったそうですが、現在はボウルに汲んだ水をつけて行っています。できた縄にほうずきや松ぼっくりなどをあしらひ、正月飾りを完成させました。



ばあちゃん、上手すぎる！



手作りの正月飾りだよ！

感謝の会

授業参観後、各学級でお世話になっている地域の方への感謝の会が行われました。

1、2年生は読み聞かせ「みかん」さん、3年生は滴石史談会の佐藤賢治さん、4年生はチョウセンアカシジミ観察や、水生生物調査講師の高橋良和さん、5、6年生は米作りの中屋敷紀昭さんと「しずくいし語りっこの会」のみなさんにそれぞれ感謝の気持ちを伝えました。